

## 船引中と瀬川小が全国大会出場を報告



船引中学校の駅伝部と吹奏楽部、瀬川小学校の合奏部代表が10月31日に市役所を訪れ、全国大会出場への喜びを報告しました。船引中駅伝部(写真左)は10月2日の県大会で優勝し、11月8日に岩手県で行われる東北大会と12月14日の全国大会への出場を決めました。また、船引中吹奏楽部と瀬川小合奏部(写真右)は試聴審査の結果、11月9日に千葉県で開催されるソロ&アンサンブル全国大会への出場を決めました。報告会では、一人一人がこれまでお世話になった方々に感謝の気持ちを述べるとともに、全国大会では全力を尽くすことなどの意気込みを冨塚市長に伝えました。

## 澄み渡る満点の星空を満喫



今年で3回目の星の村スターライトフェスティバルが10月11日から3日間開かれ、全国から訪れた約500人が満点の星空に酔いしれました。会場には望遠鏡メーカーや販売店27社が軒を連ね、専門家も驚くほどの展示物や新型の天体望遠鏡と双眼鏡による天体観測、珍品・低価格品などが販売され、参加者を喜ばせました。夜の観測イベントや花音の星空コンサート、国立天文台の渡部潤一副台長の講話などでは、目を輝かせ聞き入る姿が見られました。天文台周辺は活気にあふれ、多くの人が宇宙空間を身近に感じた3日間に笑顔を見せていました。

## 市内の遊具が新しくなりました



市内の小学校・幼稚園・こども園・保育所17カ所と児童館3カ所、農村公園8カ所の鉄棒や滑り台などの遊具が新しくなりました。この遊具の更新は屋外で安心して運動できる環境を整備し、放課後や休日に外遊びの機会を増やすことで、子どもたちの体力を向上させる目的で行われました。遊具が新しくなった幼稚園やこども園では、子どもたちが体育専門の指導員から遊具を使って「自分の体を支える」「ぶら下がる」などのコツや、遊びながら体力をつける方法を学びました。また各小学校では、福島大学の森知高先生から遊具の効果的な活用方法や体育指導のポイントなどを学ぶ講習会が開かれました。

## 都路地区で実りの秋



都路町認定農業者会が10月10日、事業の一環として夏に種まきしたソバを収穫しました。作業は汎用コンバインで行われ、約200kgのソバの実が収穫されました。また10月19日には小麦の種まきも行われ、参加者は翌年初夏の収穫を楽しみにしていました。

## 芦沢小PTAが社会教育功労団体表彰

芦沢小学校PTA(橋本一美会長)が、家庭と地域の教育力向上に貢献している団体として社会教育功労団体表彰を受賞しました。橋本会長は「会員数は少ないものの、この受賞を機にさらなる努力を重ねて、子どもたちと社会を結ぶ懸け橋になれるように頑張りたい」と受賞の喜びを語りました。福島県教育・文化関係表彰式は11月4日、県文化センターで行われました。



## 10回目の身障者スポーツ大会



田村市身体障がい者福祉会主催のスポーツ大会が10月1日、市総合体育館で開かれ、分会対抗リレーなど計22種目の競技が行われました。田村市身体障がい者福祉会は相互の親睦と福祉増進を目的とした団体で、ゲートボール大会や研修会を行っています。事務局は市社会福祉協議会内にあります。(☎0247-81-2166)

## 雨を吹き飛ばす名曲と爆笑トーク

海援隊トーク&ライブ2014が11月9日、市文化センターで行われ、雨にもかかわらず大勢の方が笑顔で来場しました。「贈る言葉」や「母に捧げるバラード」をはじめとする名曲が演奏されると、ホール内に響き渡るほどの大きな拍手が沸き起こりました。曲の合間には武田鉄矢さんのトークが披露され、デビュー当時の思い出話やつらかった時期のエピソードに、会場は笑い声に包まれました。

